



国保の人の特定健診

多久市では、メタボリックシンドロームの該当者が県内で最も多く、生活習慣病での治療割合が依然として高い状況です。特に糖尿病は年々増加しています。ご自身の生活と健康を守るためにも、特定健診をぜひご活用ください。



特集3

■健診内容

受診場所	各町公民館（集団健診）	医療機関（個別健診）
健診料金	1,000円	
健診項目	計測（身長、体重、腹囲）、血圧測定、血液検査、尿検査、診察	
検査項目	・肝臓（AST、ALT、γ-GT） ・脂質（中性脂肪、HDL・LDLコレステロール） ・糖（血糖、HbA1c） ・腎臓（クレアチニン） ・尿検査（尿糖、尿蛋白、尿潜血） ・眼底検査（対象者のみ：高血圧、高血糖で未治療者など）	
貧血検査	全員実施	対象者のみ（医師の判断による）
心電図検査	全員実施	対象者のみ（健診当日に高血圧で未治療など）
結果説明	結果説明会などで保健師・管理栄養士が説明します	健診を受けた医療機関で行います

メタボリックシンドロームの有無が分かり、生活習慣病（糖尿病、脂質異常症、高血圧、高尿酸血症など）も見つかる場合があります。腎臓や肝臓の状態も確認できて、早めの予防が可能になります。

生活習慣病は自覚症状がないまま進行するため、毎年受診して確認することが大切です。

病院受診しながら
毎年健診も受診

病院受診のみ

48歳の時にメタボと高血圧を指摘され、病院で血圧の薬を飲むことになりました。

健診で、高血糖と言われたので、食事を見直しました。血圧の薬は継続して飲んでいきます。血糖値は正常値に戻り、毎年健診で確認しています。

市の健診を勧められて受けたらHbA1cが7.2%。主治医に相談したら薬を飲むことになった。こんなに上がっていたなんて知らなかった…。

生活習慣病は自覚症状がほとんどなく、高血糖や脂質異常などは、血液検査をしてみないと分かりません。

通院治療中の人も特定健診の対象で、病院で診てもらっていると思っていても、生活習慣病にかかる血液検査がされていないことも

あるため、健診を受けて確認しておくことも大切です。

黄色の封筒が届いたら、まずは予約を！

◎健診受診者には、市内の加盟店で使える「おいでんさいお買物券500円分」をプレゼント！

<一般健診の名称が **U39 健診** にかわりました>

対象は、20～39歳の市民の人、令和7年4月2日以降に多久市国民健康保険に加入された人、生活保護世帯です。職場や学校などで健診を受ける機会がない人は、ぜひご活用ください。右のQRコードを読み取り、予約をしてください。

特定健診・U39健診
予約はこちらから



電話でも予約ができます
☎：0952-75-3355
多久市 健康増進課